

医療提供対応状況について（介護施設）～詳細～

1. 施設名	介護老人保健施設 さくら苑		
2. 住所	〒	800-6233	
	小倉南区朽網西 1 丁目 6-6		
	TEL	093-475-3311	
	FAX	093-475-8076	
3. 地区	小倉南区	朽網西	
4. 入所相談対応者	非公開	①氏名	—
		①職種	—
		②氏名	—
		②職種	—
5. 施設種別	介護老人保健施設		
	【補足】『その他』（詳細）	—	
6. 施設の居室 タイプ・ベッド数	従来型		
	【補足】『従来型』（詳細）	①個室	—
		②ベッド数	—
7. ショートステイ	あり	【補足】	—
8-1. 看護職員の 雇用状況	雇用している		
	①常勤	5人	
	②非常勤	5人	
8-2. 看護職員の 夜勤体制	公開	オンコールで対応	
		【補足】	
		①『オンコール対応』時間	17:30～8:30
	②『その他』（詳細）	—	
9. 施設の入所基準 ～介護度～	—	自立 ⇒ 【補足】	— (年齢)
	—	要支援 1	
	—	要支援 2	
	○	要介護 1	
	○	要介護 2	
	○	要介護 3	
	○	要介護 4	
	○	要介護 5	



当掲載内容は2023年1月に実施した調査回答を基にしています。
最新の対応状況は、当該施設へご確認ください。

1. 施設名	介護老人保健施設 さくら苑			
10-1. 施設の入所基準 ～若年性認知症～	公開	若年性認知症患者の受入れに係る相談対応の可否 ○		
10-2. 施設の入所基準 ～その他～	公開	受入の可否		
		×	生活保護	
		—	身元保証人がいない	
10-3. 施設の入所基準 ～医療対応状況～	対応可能な項目について			
	A	B	※A…入所時、B…ショートステイ時	
	×	×	経管栄養（胃瘻・腸瘻）	
	×	×	経管栄養（経鼻）	
	—	—	CVポート	
	—	—	中心静脈栄養	
	○	○	血糖・インスリン注射	
	—	—	点滴静脈輸液	
	○	○	褥瘡処置	
	×	×	膀胱留置カテーテル	
	—	—	膀胱瘻	
	—	—	導尿（自己のみ）	
	—	—	気管切開	
	—	—	人工呼吸器	
	—	—	酸素吸入	
	—	—	腎瘻	
	○	○	浣腸・摘便	
	×	×	ストーマ（消化器・尿路）	
	—	—	血液透析	
	—	—	腹膜透析	
	—	—	感染症（MRSA・疥癬他）	
	—	—	神経難病	
	○	○	喀痰吸引	
	—	—	×	喀痰吸引（夜間）
	—	—	○	喀痰吸引（昼間）
	○	—	終末期	
	—	—	—	麻薬を用いた疼痛管理
—	—	○	施設にて看取り（10-4.実績数）	
—	—	○	状態悪化時、病院搬送	



当掲載内容は2023年1月に実施した調査回答を基にしています。
最新の対応状況は、当該施設へご確認ください。

1. 施設名	介護老人保健施設 さくら苑			
10-4. 施設の入所基準 (看取り実績)	非公開	昨年度(2021年4月1日～2022年3月31日)の看取り実績数 — 件		
11. 手話及び 外国語対応	対応職員の有無など			
	手話	いない	【補足】『いる』(詳細)	
			①職種 — ②人数 —	
	英語	いない	【補足】『いる』(詳細)	
			①職種 — ②人数 —	
	その他 対応可能 言語	いない	【補足】『いる』(詳細)	
①種類 — ②人数 —				
12. 食 事	対応の可否など			
	食形態	—	ソフト	
		○	ミキサー	
		—	とろみ	
		—	ムース	
		○	きざみ	
	治療食	—	分割食	
		—	肝臓食	
		○	腎臓食	
		○	糖尿病 ⇒【補足】(詳細) —	
		○	塩分制限 ⇒【補足】(詳細) 6g～10g	
	—	○	アレルギー除去食	
○		嗜好による個別対応		
13. リハビリ対応	公開	リハ加算	算定している	
		リハビリ 職員数	PT	4人
			OT	1人
			ST	人
14. 入浴(浴槽)	○	個 浴		
	○	機械浴 ⇒【補足】	車いす ○	
			ストレッチャー —	
			リフト —	



当掲載内容は2023年1月に実施した調査回答を基にしています。
最新の対応状況は、当該施設へご確認ください。

1. 施設名	介護老人保健施設 さくら苑		
15. 透析患者の 受診送迎	公開		—
		【補足】	— に対応 —
16. その他	公開	入所時、利用者の主治医を事業所嘱託医等に変更している？	
		利用者の状況等に応じてケースバイケースで対応する	
17. 施設の特徴	グループホームではめずらしい3ユニット27人の施設です。敷地内に老人保健施設、ケアハウス、デイケア、有料老人ホームがあり、個別のレクリエーション、行事はもちろんですが、他施設の方との交流も行なっています。看取りも行なっています。終の住家としてどうすべきか、何ができるのか、職員の勉強、研修に取り組んでいます。		



当掲載内容は2023年1月に実施した調査回答を基にしています。
最新の対応状況は、当該施設へご確認ください。